



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月12日

上場会社名 株式会社ミツバ

上場取引所 東

コード番号 7280

URL <https://www.mitsuba.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 日野 貞実

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 荻野 晃嗣

(TEL) 0277-52-0113

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	257,378	0.2	15,607	8.0	15,046	△4.2	10,470	3.0
2024年3月期第3四半期	256,872	8.3	14,451	302.0	15,711	306.7	10,161	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 14,339百万円(△28.2%) 2024年3月期第3四半期 19,971百万円(478.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	225.02	194.75
2024年3月期第3四半期	216.97	119.93

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	348,340	123,944	29.6
2024年3月期	357,492	122,581	28.4

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 103,239百万円 2024年3月期 101,638百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	338,000	△1.8	18,500	△12.5	16,500	△26.2	11,000	△19.9	232.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) 株式会社ミツバロジスティクス

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	45,581,809株	2024年3月期	45,581,809株
2025年3月期3Q	826,406株	2024年3月期	826,041株
2025年3月期3Q	44,755,658株	2024年3月期3Q	44,755,904株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2025年2月12日に、当社ホームページに決算説明資料を掲載する予定です。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は、以下のとおりです。

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
A種類株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年 3 月期	—	0.00	—	60,000.00	60,000.00
2025年 3 月期	—	—	—	—	—
2025年 3 月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 上記のA種類株式の発行数は10,000株であります。なお、2024年 6 月28日に全株式を取得及び消却いたしました。

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
D種類株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年 3 月期	—	—	—	—	—
2025年 3 月期	—	0.00	—		
2025年 3 月期(予想)				2,959,726.03	2,959,726.03

(注) 上記のD種類株式の発行数は200株であります。D種類株式は、2024年 6 月28日に発行しております。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、緩やかな回復基調を維持するものの地域間でのばらつきが大きく、先進国ではインフレの落ち着きとともに徐々に成長ペースを上げ、新興市場国・発展途上国では中国経済の減速や金融引き締めなどの影響で、成長が鈍化した地域も見られました。全体としては、地政学的なリスクやエネルギー価格の変動など不確実な要素は依然として残っており、今後の見通しは楽観できない状況です。

当社グループが関連する自動車業界では、半導体不足の緩和や各国の経済回復を背景に生産が徐々に回復する一方で、高まる原材料費や物流費が収益を圧迫するなど複雑な状況が続きました。また、サプライチェーンの脆弱性や地政学的なリスクが依然として存在し、今後については不透明な要素が多い状況です。

このような状況の下、当社グループにおいては、中期経営計画（2023年度-2027年度）の2年目となり、重点施策である「モビリティ進化への対応」「経営基盤の強化」「財務体質の健全化」を、計画達成に向け引き続き推進しております。

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、中国エリアは売上・利益ともに大幅減となったものの、アジアエリアにおける二輪事業の好調や、価格改善の推進に加え円安に伴う為替影響もあり、連結売上高は2,573億78百万円（前年同期比0.2%増）となり、連結営業利益は156億7百万円（前年同期比8.0%増）となりました。また、連結経常利益は150億46百万円（前年同期比4.2%減）となり、子会社株式売却益など特別利益が11億29百万円発生したことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は104億70百万円（前年同期比3.0%増）となりました。

事業の種類別セグメント業績は次のとおりです。

輸送用機器関連事業は、前述のとおり、売上高は2,411億52百万円（前年同期比0.5%減）となり、セグメント利益は138億44百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

情報サービス事業は、車載系組込ソフトウェア開発支援業務、製造業向けAMOサービスなどのITエンジニアリングサービスや警察向けシステムの販売が堅調に推移したことから、売上高は134億15百万円（前年同期比4.2%増）となり、セグメント利益は11億72百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

その他事業は、主に公共事業の売上増加により、売上高は58億15百万円（前年同期比34.7%増）となり、セグメント利益は5億74百万円（前年同期比92.1%増）となりました。

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

#### (資産・負債・純資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の合計は、3,483億40百万円（前連結会計年度末3,574億92百万円）となり、91億52百万円減少しました。流動資産は2,200億55百万円となり9億26百万円減少し、固定資産は、1,282億84百万円となり82億26百万円減少しました。

流動資産の減少は、現金及び預金が21億63百万円減少したことが主な要因であり、固定資産の減少は、機械装置及び運搬具が44億79百万円、及び建設仮勘定が35億20百万円減少したことが主な要因です。

当第3四半期連結会計期間末における負債の合計は、2,243億95百万円（前連結会計年度末2,349億11百万円）となり、105億15百万円減少しました。流動負債は、1,546億45百万円となり139億29百万円減少し、固定負債は697億49百万円となり34億13百万円増加しました。

流動負債の減少は短期借入金が131億72百万円減少したことによるもので、固定負債の増加は長期借入金が35億78百万円増加したことによるものであり、これらは、金融機関への短期借入金返済及びシンジケートローン組成による短期借入金の長期借入金への借り換えが主な要因です。

当第3四半期連結会計期間末における純資産の合計は、1,239億44百万円（前連結会計年度末1,225億81百万円）となり、13億63百万円増加しました。これは利益剰余金が96億2百万円、為替換算調整勘定が33億7百万円それぞれ増加した一方、A種種類株式及びC種種類株式の買入消却により資本剰余金が100億96百万円減少したことが主な要因です。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ22億8百万円減少し992億82百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、241億7百万円(前年同期は259億87百万円)となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益146億15百万円、売上債権の減少31億45百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は、32億83百万円(前年同期は59億19百万円)となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出が51億46百万円となった一方、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入が11億68百万円あったものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は、244億75百万円(前年同期は106億85百万円)となりました。この主な要因は、自己株式の取得による支出200億96百万円及び配当金の支払額28億77百万円(非支配株主への配当金含む)によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期(2024年4月1日~2025年3月31日)連結業績予想につきましては、2024年11月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	102,245	100,081
受取手形、売掛金及び契約資産	51,146	49,444
商品及び製品	10,842	11,846
仕掛品	6,117	8,466
原材料及び貯蔵品	38,355	38,982
その他	12,309	11,269
貸倒引当金	△34	△35
流動資産合計	220,982	220,055
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	86,893	88,913
減価償却累計額	△55,207	△55,734
建物及び構築物（純額）	31,685	33,179
機械装置及び運搬具	187,275	187,989
減価償却累計額	△150,087	△155,281
機械装置及び運搬具（純額）	37,187	32,707
工具、器具及び備品	56,561	56,505
減価償却累計額	△51,525	△51,774
工具、器具及び備品（純額）	5,035	4,731
土地	8,141	7,663
リース資産	9,088	8,755
減価償却累計額	△4,981	△4,431
リース資産（純額）	4,107	4,324
建設仮勘定	8,137	4,616
有形固定資産合計	94,294	87,223
無形固定資産		
ソフトウェア	749	692
ソフトウェア仮勘定	35	55
その他	2,625	2,543
無形固定資産合計	3,410	3,291
投資その他の資産		
投資有価証券	18,298	16,615
長期貸付金	2,647	2,658
繰延税金資産	1,467	1,519
長期前払費用	1,582	1,424
退職給付に係る資産	14,000	14,722
その他	808	829
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	38,805	37,769
固定資産合計	136,510	128,284
資産合計	357,492	348,340

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,609	22,641
短期借入金	114,184	101,011
1年内償還予定の社債	15	—
未払金及び未払費用	15,103	16,431
未払法人税等	3,665	1,711
賞与引当金	4,311	2,639
役員賞与引当金	31	15
製品保証引当金	986	899
訴訟損失引当金	566	585
和解金等引当金	300	—
事業構造改善引当金	990	1,121
その他の引当金	190	62
その他	6,620	7,527
流動負債合計	168,575	154,645
固定負債		
社債	1,000	1,000
長期借入金	48,866	52,445
長期末払金	1	1
繰延税金負債	7,802	7,039
退職給付に係る負債	3,447	3,744
その他	5,218	5,518
固定負債合計	66,335	69,749
負債合計	234,911	224,395
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	25,770	15,674
利益剰余金	45,241	54,843
自己株式	△603	△604
株主資本合計	75,407	74,913
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,296	2,926
為替換算調整勘定	23,157	26,464
退職給付に係る調整累計額	△1,223	△1,064
その他の包括利益累計額合計	26,230	28,325
非支配株主持分	20,943	20,705
純資産合計	122,581	123,944
負債純資産合計	357,492	348,340



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	256,872	257,378
売上原価	219,314	217,159
売上総利益	37,557	40,219
販売費及び一般管理費	23,106	24,611
営業利益	14,451	15,607
営業外収益		
受取利息	1,231	1,463
受取配当金	529	547
持分法による投資利益	398	380
為替差益	706	—
その他	889	1,135
営業外収益合計	3,754	3,526
営業外費用		
支払利息	1,762	1,759
株式交付費	—	215
為替差損	—	712
支払手数料	43	574
その他	688	825
営業外費用合計	2,494	4,087
経常利益	15,711	15,046
特別利益		
固定資産売却益	18	108
投資有価証券売却益	327	5
子会社株式売却益	—	419
製品保証引当金戻入額	71	—
償却債権取立益	—	230
和解金等引当金戻入額	—	300
その他	21	64
特別利益合計	439	1,129
特別損失		
減損損失	52	641
固定資産除却損	138	175
事業構造改善費用	121	313
事業構造改善引当金繰入額	200	216
その他	24	212
特別損失合計	537	1,560
税金等調整前四半期純利益	15,613	14,615
法人税等	3,947	2,774
四半期純利益	11,665	11,841
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,504	1,370
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,161	10,470

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	11,665	11,841
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,976	△1,359
為替換算調整勘定	5,796	3,516
退職給付に係る調整額	312	155
持分法適用会社に対する持分相当額	219	185
その他の包括利益合計	8,305	2,498
四半期包括利益	19,971	14,339
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,972	12,566
非支配株主に係る四半期包括利益	1,998	1,773

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	15,613	14,615
減価償却費	12,188	11,831
受取利息及び受取配当金	△1,760	△2,011
支払利息	1,762	1,759
持分法による投資損益 (△は益)	△398	△380
有形固定資産売却損益 (△は益)	△8	△23
売上債権の増減額 (△は増加)	△392	3,145
棚卸資産の増減額 (△は増加)	6,251	△3,097
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,321	205
その他	△2,718	2,532
小計	29,216	28,577
利息及び配当金の受取額	1,906	2,133
利息の支払額	△1,679	△1,592
法人税等の支払額	△3,455	△5,011
営業活動によるキャッシュ・フロー	25,987	24,107
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△7,637	△5,146
有形固定資産の売却による収入	110	662
投資有価証券の取得による支出	△41	△18
投資有価証券の売却による収入	2,005	12
貸付けによる支出	△1,099	△1,057
貸付金の回収による収入	989	1,162
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	1,168
その他	△246	△66
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,919	△3,283
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	6,667	△20,266
長期借入れによる収入	2,000	32,102
長期借入金の返済による支出	△15,657	△22,401
社債の償還による支出	△15	△15
株式の発行による収入	—	9,784
自己株式の取得による支出	△0	△20,096
配当金の支払額	△734	△868
非支配株主への配当金の支払額	△1,158	△2,009
セール・アンド・リースバックによる収入	94	1,173
その他	△1,881	△1,879
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,685	△24,475
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,783	1,441
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	11,166	△2,208
現金及び現金同等物の期首残高	74,301	101,490
現金及び現金同等物の四半期末残高	85,468	99,282

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年6月28日付で、ジャパン・インダストリアル・ソリューションズ第貳号投資事業有限責任組合が保有するA種種類株式10,000株及びC種種類株式5,000株を取得及び消却したことから、資本剰余金が200億96百万円減少いたしました。また、同日付で、株式会社日本政策投資銀行及び株式会社横浜銀行を割当先として、第三者割当の方法によりD種種類株式を発行したことから、資本金が50億円、資本準備金が50億円増加しましたが、同日付で会社法第447条第1項乃至第3項及び会社法第448条第1項乃至第3項の規定に基づき、資本金50億円、資本準備金50億円を減少させ、それぞれその全額をその他資本剰余金に振り替えましたことから、その他資本剰余金が100億円増加いたしました。この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本剰余金は156億74百万円となっております。

(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)

当社は、2024年4月1日付で、当社の連結子会社でありました株式会社ミツパロジスティクスの全株式をニッコンホールディングス株式会社へ譲渡したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	241,987	11,346	3,537	256,872	—	256,872
セグメント間の内部売上高 又は振替高	429	1,522	779	2,731	△2,731	—
計	242,416	12,869	4,317	259,603	△2,731	256,872
セグメント利益	13,021	1,124	298	14,444	6	14,451

(注) 1. セグメント利益の調整額6百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	240,772	11,794	4,811	257,378	—	257,378
セグメント間の内部売上高 又は振替高	379	1,620	1,004	3,004	△3,004	—
計	241,152	13,415	5,815	260,383	△3,004	257,378
セグメント利益	13,844	1,172	574	15,591	15	15,607

(注) 1. セグメント利益の調整額15百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業	
日本	66,659	11,346	3,537	81,544
米州	63,262	—	—	63,262
欧州	19,657	—	—	19,657
アジア	56,961	—	—	56,961
中国	35,447	—	—	35,447
顧客との契約から生じる収益	241,987	11,346	3,537	256,872
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	241,987	11,346	3,537	256,872

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業	
日本	64,468	11,794	4,811	81,074
米州	65,713	—	—	65,713
欧州	17,361	—	—	17,361
アジア	65,954	—	—	65,954
中国	27,274	—	—	27,274
顧客との契約から生じる収益	240,772	11,794	4,811	257,378
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	240,772	11,794	4,811	257,378